

札幌遠友塾

自主夜間中学

数学科 1学年

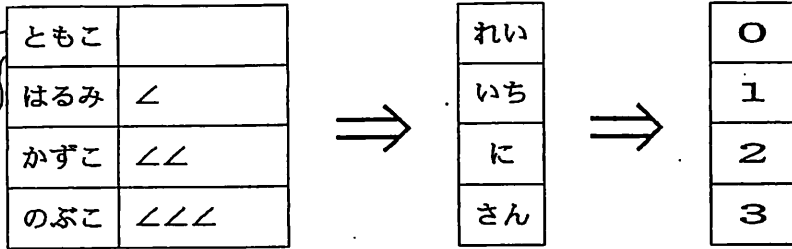
2002年度版

数学 < 1 > 数字について

(1) 数えるということ

昔、昔、わたしたちのご先祖様が狩りをしてくらしていたころ...

—えものの数を記録するために—



えものの数だけ、木などにきざみをいれる。

一つふえるごとによび名をつける。

文字であらわす。

—ものの数を、数えやすいものにうつしかえて数える例(例)—

- 大きな山の木の**目**本数を数えるにはどうする?
- 映画館の**入**場者数はどうやって数える?

(2) 数のよび名と文字

① 大昔は、(1, 2, たくさん) だけだったようです。

② 日本で文字がなかった時代の数の言い方

(ひ, ふ, み, よ, い, む, なな, や, ここの, とおはたち, ..., みそ, ..., いそ, ..., もも, ..., よろず, ...)

* どんな時に使っているだろう?

③ 4世紀ころ中国から入ってきた、漢数字とその読み方

イチ ニ サン シ ゴ ロク シチ ハチ キュウ ジュウ
(一, 二, 三, 四, 五, 六, 七, 八, 九, 十)

* 次の字はなんと言っているだろう?

- 一人 () 二人 () 三人 ()
- 一けた () 二けた () 三けた ()

④ 明治になって、十個のアラビア数字(算用数字)を使うようになる。じっくりと書(か)いてみよう。

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

* 「0」の読み方

- 「ゼロ」..... 0才児, 0金利政策, ゼロ戦
- 「レイ」(零) ... 零点, 零下00度,

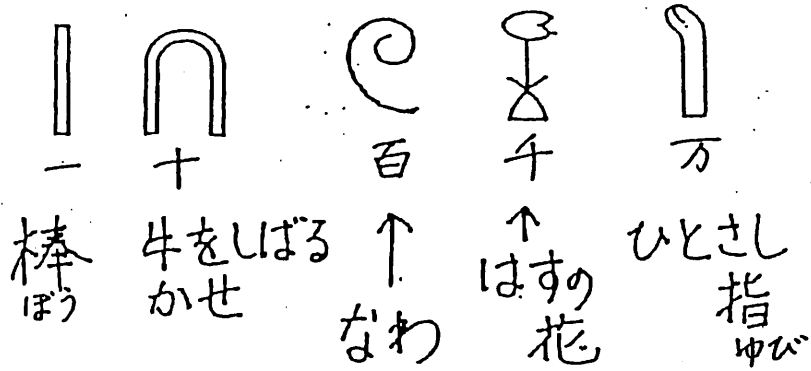


⑤ 一つずつ片っぱしから数に名をつけていくかわりに、一定の数だけ一束にまとめて名づけ、五を補助として十を一束にする十進法が生まれる。

• お金: (一円, 十円, 百円, 千円, 一万円) (五円, 五十円, 五百円, 五千円)

• (百, 千, 万, ..., 億, ..., 兆, ...)

⑥ 十進法の例 ~ 古代エジプト数字 (絵文字) 五千年前



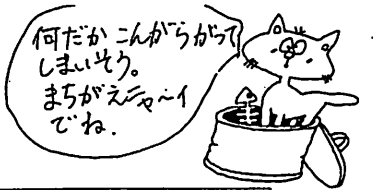
問題1) 次の数字をエジプト数字で書いてみよう。

◎ 五百十六 (516)



ボクの体重は
11キログラム
ふりすぎです

◎ 自分の年齢



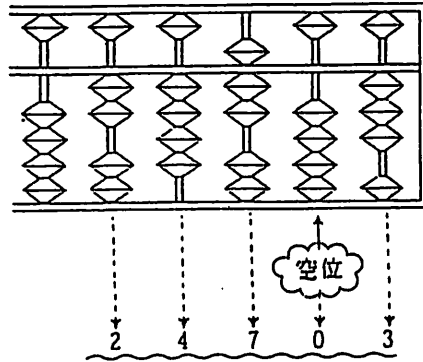
数学 <2> 位取りについて

- ◎ 0から9までの十個の算用数字を書く場所(位という)が、左にむかってならんでいて、書き方と読み方のきまりを持つ。

き ま り

- ① 一つの位には、一個の数字がはいる。
- ② ある位の数が一つもないとき(空位)、必ず「0」と書く。しかし、読まない。
- ③ 一つの位の数は、すぐ右の位の同じ数の十倍大きい。
- ④ 数の読み方: 数を読み、次に位の名前を読む。

(ソロバンの例)



数					2	4	7	0	3		
位の名前	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十

* 24703の読み (2万4千7百3)

◎ 次の数字を読んでみよう。

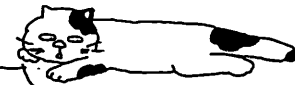
右のように、
4けたごとに
くぎって
区切っていく
と読みやすい

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | | | | | 2 | 0 | 1 | | | |
| ② | | | | | 3 | 7 | 7 | 6 | | |
| ③ | | | | 1 | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| ④ | | | | 5 | 6 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑤ | 1 | 2 | 6 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

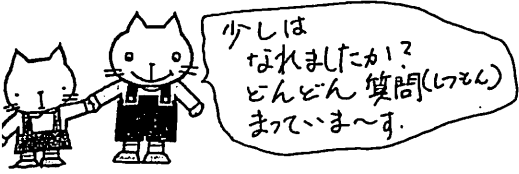
◎ 次の漢数字を算用数字で書いてみよう。

...	十兆	一兆	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	---	---

- ① 九
- ② 十
- ③ 二十二
- ④ 九十九
- ⑤ 百
- ⑥ 三百二十六
- ⑦ 千九百
- ⑧ 二千二
- ⑨ 七千八百八
- ⑩ 三万五千八百十八
- ⑪ 五百六十八万
- ⑫ 六億八千万



すこ〜い!!
こんは大金持てみた〜



数学 <3> 大きな数と計算の記号

(1) 前回の復習

次の数を読んでみよう。(3779:) ・ 次の数を書いてみよう。(三万六千九十八:)

(2) 数はどこまで大きくなるか？

(位の名前) 一、十、百、千、万、億、兆、京、垓、秭、穰、溝、澗、正、

載、極、恒河沙、阿僧祇、那由他、不可思議、無量大数

一無量大数は、1のあとに0が68個もつくとても大きい数です。

こうした時、数学では 10^{68} と書いて、10の68乗と読みます。こうしていくらでも大きい数が表せます。

次の数を累乗の形で書いてみよう。(=はイコールと読みます。=の左と右の数が同じであることを表します。)

- ① $10 = (\quad)$ ② $100 = (\quad)$ ③ $1000 = (\quad)$ ④ $10000 = (\quad)$



(3) 計算の記号

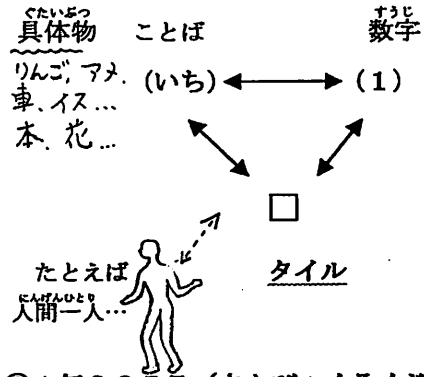
計算名	別 名		記号	答え (こたえ)	例 (れい)
たし算	加法 (かほう)	たす・くわえる・プラス	+	和 (わ)	$4 + 2 = 6$
ひき算	減法 (げんぽう)	ひく・げんずる・マイナス	-	差 (さ)	$4 - 2 = 2$
かけ算	乗法 (じょうほう)	かける・じょうずる	×	積 (せき)	$4 \times 2 = 8$
わり算	除法 (じょほう)	わる・じよする	÷	商 (しょう)	$4 \div 2 = 2$

* 四つの計算のことを 計算の四則とか 加減乗除といいます。

(4) 数字のいろいろ (ローマ数字)

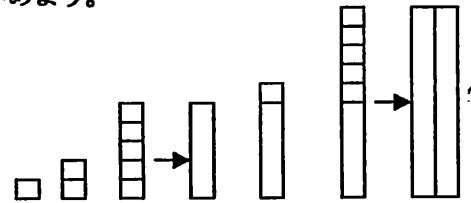
I — II — III — IV — V — VI — VII — VIII — IX — X — L — C — D — M

※「タイル」とは？



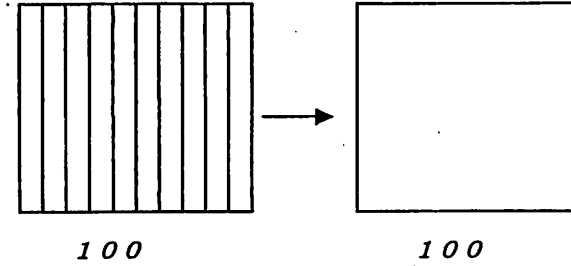
★★ タイルを使って数の大きさ(量)を目で

確かめよう。



1 2 5 6 10 20

5はまとめてよい (かんづめタイル)



(練習) 次のタイルはいくつでしょう。

①

百	+	-

(数字)

②

百	+	-

(数字)

③ 自分の年齢をタイルであらわしてください。

百	+	-

① 1年365日 (さんびやくろくじゅうご) をタイルであらわすと...

百の位	十の位	一の位

(数字)

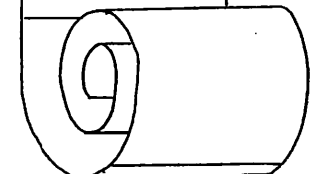
タイルであらわすと
数の大きさや
位取りが
はっきり
わかるニャー



② 西暦2002年をタイルであらわすと

千の位	百の位	十の位	一の位

(数字)
(読み方)



1のだん	
いいち 一一が	1
いんこ 一二が	2
いんさん 一三が	3
いんし 一四が	4
いんご 一五が	5
いんろく 一六が	6
いんしち 一七が	7
いんぱち 一八が	8
いんく 一九が	9

2のだん	
こいち 二一が	2
こにこ 二二が	4
こさん 二三が	6
こし 二四が	8
ご 二五	10
ころく 二六	12
こしち 二七	14
こぱち 二八	16
こく 二九	18

3のだん	
さんいち 三一が	3
さんにこ 三二が	6
さんさん 三三が	9
さんし 三四	12
さんご 三五	15
さんろく 三六	18
さんしち 三七	21
さんぱち 三八	24
さんく 三九	27

4のだん	
しいち 四一が	4
しにこ 四二が	8
しさん 四三	12
しし 四四	16
しご 四五	20
しろく 四六	24
ししち 四七	28
しむ 四八	32
しく 四九	36

5のだん	
ごいち 五一が	5
ごにこ 五二	10
ごさん 五三	15
ごし 五四	20
ごご 五五	25
ごろく 五六	30
ごしち 五七	35
ごぱち 五八	40
ごく 五九	45

6のだん	
ろいち 六一が	6
ろにこ 六二	12
ろさん 六三	18
ろし 六四	24
ろご 六五	30
ろろく 六六	36
ろしち 六七	42
ろぱち(ろっぱ) 六八	48
ろく 六九	54

7のだん	
しちいち 七一が	7
しちにこ 七二	14
しちさん 七三	21
しちし 七四	28
しちご 七五	35
しちろく 七六	42
しちしち 七七	49
しちぱち 七八	56
しちく 七九	63

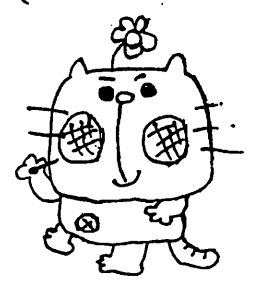
8のだん	
ぱいち 八一が	8
ぱにこ 八二	16
ぱさん 八三	24
ぱし 八四	32
ぱご 八五	40
ぱろく 八六	48
ぱしち 八七	56
ぱぱち 八八	64
ぱく 八九	72

9のだん	
くいち 九一が	9
くにこ 九二	18
くさん 九三	27
くし 九四	36
くご 九五	45
くろく 九六	54
くしち 九七	63
くぱち 九八	72
くく 九九	81

*7は「しち」
4は「し」と
よむ。

★お風呂の中でも
唱えてみよう

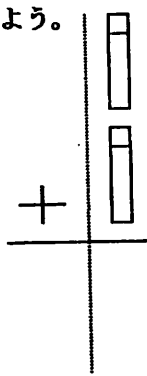
これでもう
かけ算は
バッチリだよ!



★くり上がりのあるたし算をタイルで考えよう。
6才で小学校に入学した子供が、6年後に
中学に上がる時は何才になっていますか。

(式) _____

(答) _____ さい



(筆算) ...数字を書いて
計算してみましょう。

+

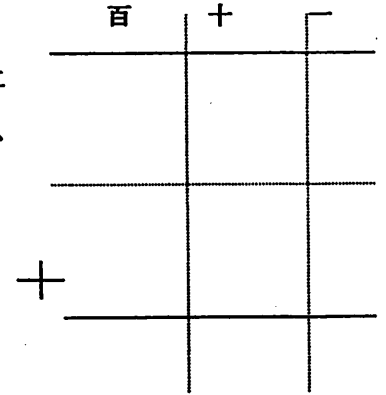
(担当:秋山眞澄)

(練習問題) 秋子さんはお母さんとクリ拾いに
行きました。秋子さんが124こ、お母さんは、
213こ拾いました。合わせて何こでしょう。

タイルをかいて計算しましょう。

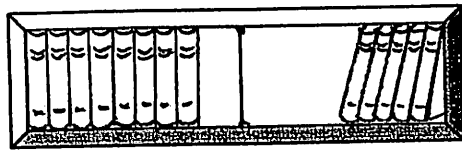
(式) _____

(答) _____ こ



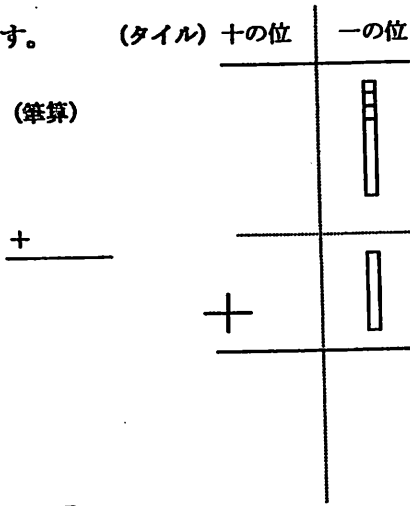
★下の本だには本が左右10冊ずつ入ります。

今、合わせて何冊入っていますか。

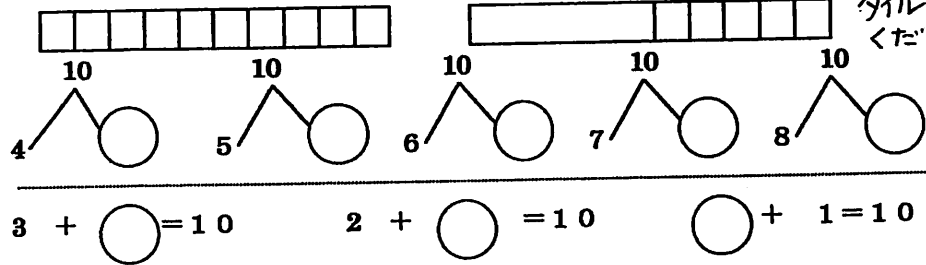


(式) _____

(答) _____ さい



★10に対する補数(加えると10になる数)を○の中に書きましょう。



タイルを見て
くださいね。

※加法では「交換の法則」が成り立つ: 足す順番をかえても、答は変わらない。

① 40 ② 28 ③ 326 ④ 26
+ 35 + 47 + 51 + 470

⑤ 205 ⑥ 392 ⑦ 269 ⑧ 544
+ 226 + 227 + 205 + 456



⑨ 次の数字を読んでから
計算してください。

1 2 3 4 5 6 7 8
+ 8 7 6 5 4 3 2 1

自分で問題を作って計算してみてください。

⑩ (2ケタ+3ケタ) ⑪ (3ケタ+4ケタ)

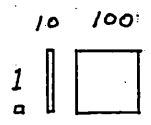
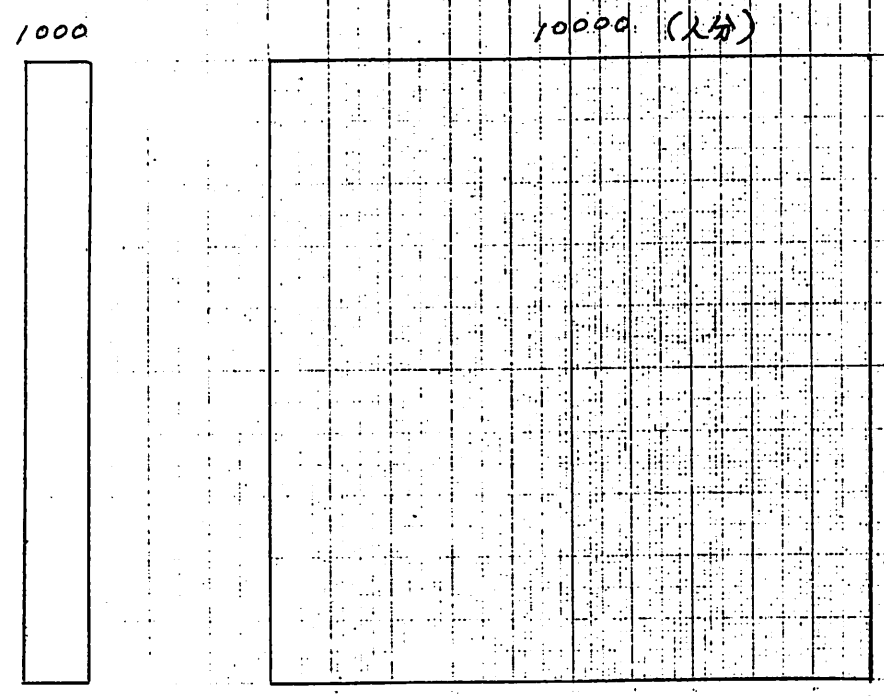
※筆算で足し算する場合は、必ず位をそろえて書き、一の位から順番に

同じ位同士で計算します。それはなぜでしょう。(例外: ソロバンや電卓)

大きな数を、タイルで、あらわすと... たとえば、札幌市の人口 (2002年5月1日現在)

1 ミリ方眼を1とすると... 札幌市の人口 \approx 入は

(その1つ1つが人ひとりをあらわしています。イメージしてみましょう)

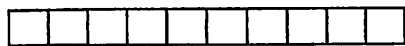


202.6. (担当 秋山)

★引き算とは、何を求める計算でしょう。

①アメがひと箱に10粒入っています。 ・1つ食べたら残りはいくつ？

(式) $10 -$



・5つ食べたら残りはいくつ？ ・6, 7, 8, 9, 10つ食べたなら？

・2つ食べたら残りはいくつ？

・3つ食べたら残りはいくつ？

・4つ食べたら残りはいくつ？

②鉛筆1ダース(12本入り)ありました。(タイル)



みんなに1本ずつ配ったら何本残っていますか？

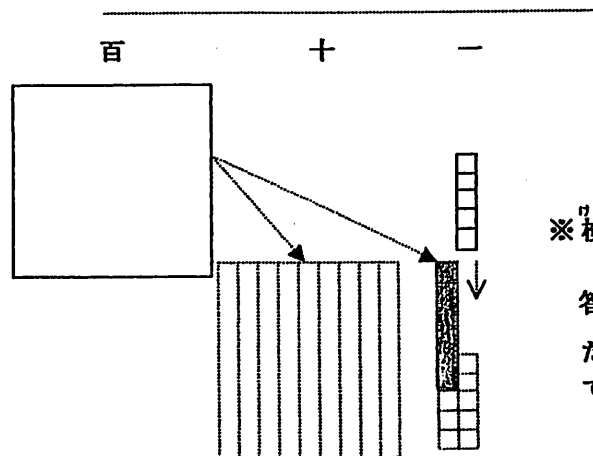
(式) $12 -$

※①、②は、残りを求める計算

③百円ショップで豆腐を買い105円払いました。近くの店のバーゲンセールで豆腐が98円(消費税込)で売っていました。

どちらが何円安いですか。 ※違い(=差)を求める計算

(式) $105 - 98$ (筆算)



$105 - 98 \leftarrow 15 - 8$

(答)

※検算(たしかめ算) = 引き算の

答を確かめるために (例) 7

たし算を使うことができます。 $+98$
 105

(担当:秋山眞澄)

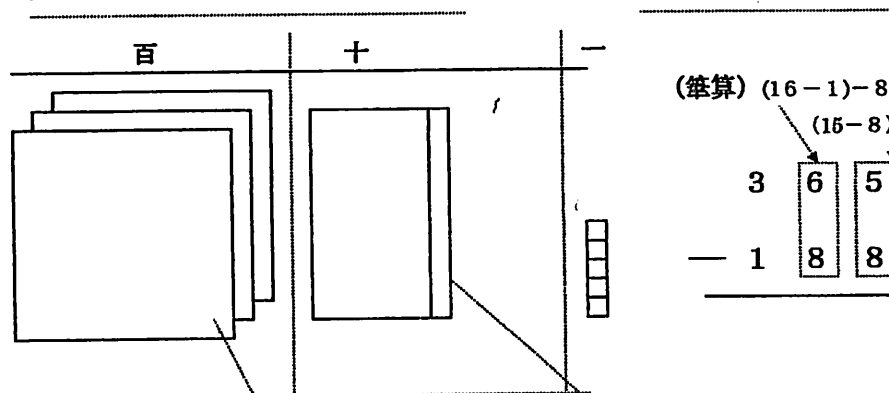
(練習) ① 3 ② 17 ③ 23 ④ 69 ⑤ 42

-0 -5 -11 -55 -26

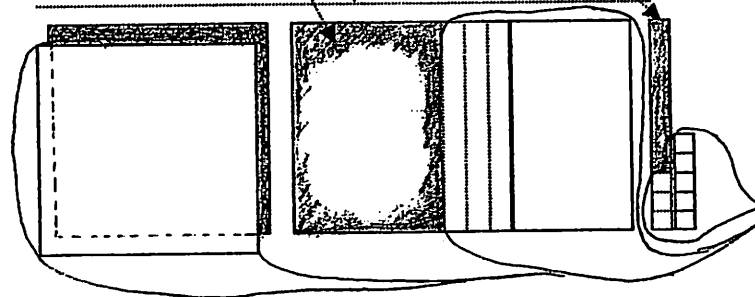
★くり下がりが、続いて2回ある計算

1年間()日あります。1月1日から七夕祭りの日までに188日たちました。
($31+28+31+30+31+30+7=188$) 1年の残りは、あと何日あるでしょう。

(式) (答)



(筆算) $(16-1)-8$
 $(15-8)$
 $3 \begin{array}{|c|c|} \hline 6 & 5 \\ \hline \end{array}$
 $-1 \begin{array}{|c|c|} \hline 8 & 8 \\ \hline \end{array}$



⑥ 456 ⑦ 777 ⑧ 572 ⑨ 318 ⑩ 205

-123 -457 -263 -159 -156

★おまけ★平成元年は、西暦何年でしょう。

(筆算)

(式)

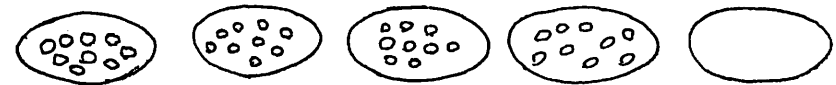
(担当：秋山眞澄)

★例にならって あいている所をうめて、式を完成させてください。

問題 (…の数)	1あたり量 × いくつ分 = 全体の量
(例) 鶴3羽分の脚	2 (本/羽) × 3 (羽) = 6 (本)
① 蛙6匹分のへそ	(こ/匹) × 6 (匹) = (こ)
② 亀5匹分の足	(本/匹) × 5 (匹) = (本)
③ 蜂1匹分の脚	(/匹) × 1 (匹) = (本)
④ 2週間は何日	(日/週) × 2 (週) = ()
⑤ たこ10匹の脚	(本/1匹) × 10 (匹) = (本)
⑥	5 (/) × 2 () = ()
⑦	1 (/) × 2 () = ()

(練習) 1あたりをつくってみよう。

① 1皿あたり9粒ずつマーブルチョコをのせると5皿では何粒になるでしょう。



<式> _____ <答> _____

(おまけ) 文章もんだいを作ってみましょう。

<式> _____ <答> _____

札幌遠友塾自主夜間中学1年 数学(7) かけ算(乗法その1) '02年7月17日

★かけ算とは…

(例) ナナホシテントウ虫が3匹いました。



背中の星は全部でいくつありますか。

① ウサギが5羽で耳、何本?

たし算では、(式) 2+2+2+2+2=



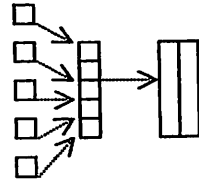
これを別の式にあらわすと…2 (本/羽) × 5 (羽) = (答) 本

★かけ算の意味をタイルで考えましょう。

② サクラの花1つに花びら5まいです。

花2つだと花びらは何枚ですか。

(式) _____ (答) _____



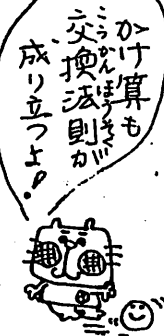
1あたり量 × いくつ分 = 全体の量

(例1) 卵1パックには10個入っています。

3パック分では卵は全部で何個でしょう。

1パックあたり卵は10個だから、

(式) 10 (個/パック) × 3 (パック) = (個)



(例2) ミツバチの針は1匹あたり1本です。7匹では針は何本ですか?

(式) 1 (本/匹) × (匹) = (本)

(例3) 三輪車のタイヤは1台あたり3本。三輪車2台ではタイヤは何本ですか。

(式) (本/台) × 2 (台) = (本)



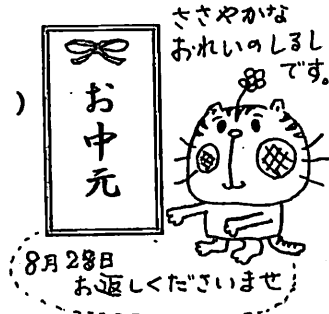
札幌遠友塾自主夜間中学1年 数学「お中元」2002年7月(担当:秋山)

★次の算用数字の読み方をひらがなで書きましょう。

- ① 365 ()
 ② 2002 ()

★次の漢数字を算用数字に直しましょう。

- ① 千八百六十 ()
 ② 三千七十八 ()



★札幌市の人口(6月1日現在)約百八十四万二千を算用数字に書き直しましょう。

また、その読みかたをひらがなで書いてください。

数字 ()
 読み方 ()

★計算しましょう。

④ 876543210

① 25 ② 34 ③ 345

$$\begin{array}{r} 25 \\ +34 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 34 \\ +26 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 345 \\ +45 \\ \hline \end{array}$$

+12345678

⑧ 987654321

⑤ 90 ⑥ 100 ⑦ 105

$$\begin{array}{r} 90 \\ -45 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 100 \\ -50 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 105 \\ -55 \\ \hline \end{array}$$

-876543210

★バスに35人お客が乗っています。次の停留所で、さらに5人乗りました。

お客は何人になりましたか。

(筆算)

(式) (答) _____

それから、次の停留場で7人降りました。全部で何人になったでしょう。

(筆算)

(式) (答) _____

★ぼくは中学1年生で13歳です。祖父は91歳です。 (筆算)

ぼくが生まれたとき、祖父は何歳だったでしょう。

(式) (答) _____

「かけ算のうた」の歴史…日本では奈良時代までさかのぼります。

「口遊」と言い教え歌のように歌われたと言われています。「八十一」と書いて

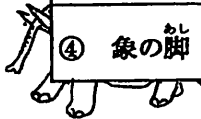
「くく」と読ませたり、「蜂」と書いて「西」と読ませている例があります。

「三五月」が「十五夜」となり、「十六」を「しし」と読んだりしています。

「四六時中」が24時間(1日中)と言うことは、皆さんもご存知ですね。

★「九九の歌」の表を参考にして、あいている所に数字を書いてください。

(例) 人間の両手の指	10 (本/人) × 5 (人) = 50 (本)
① 象の角	(本/頭) × 5 (頭) = (本)
② 象の鼻	(本/頭) × 6 (頭) = (本)
③ 象の牙	(本/頭) × 7 (頭) = (本)
④ 象の脚	(本/頭) × 5 (頭) = (本)



★ビール缶を3パック買いました。1パックには6本入っています。

全部で何本ですか。(式)

(答)

その中から、家族で5本飲みました。残りは何本ですか。

(式)

(答)

※かけ算の歴史(新聞記事より紹介)

(復習)かけ算とは?

$$1 \text{あたり量} \times \text{いくつ分} = \text{全体の量}$$

★幽霊がひとり(?)いました。

幽霊の足は何本ですか。

(式)



★さて、タイル図を使って次の問題を練習しましょう。

① 自転車1台あたりタイヤは2本です。2(本/台)



(筆算) $\begin{array}{r} 2 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$

② 自転車2台では、タイヤは何本ですか。



(式) $2 \text{ (本/台)} \times 2 \text{ (台)} =$ (本)

③ 自転車3台では、タイヤは何本ですか。



(筆算) $\begin{array}{r} 2 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$

(式) (本/台) \times (台)

★普通乗用車のタイヤは 本です。



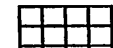
① 乗用車3台ではタイヤは何本ですか。

(筆算) $\begin{array}{r} 4 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$

(式) (本/台) \times (台)



② 乗用車4台ではタイヤは何本ですか。



(筆算) $\begin{array}{r} 4 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$

(式)

九九(かけ算の歌)を唱えましょう。方眼紙の中から九九を見つけてみませんか?

☆覚えてしまえばやさしい「九九」ですが、タイル図を使うと答が見つかります。

9	9	18	27	36		54	63	72	81
8	8	16	24	32		48	56	64	72
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
6	6	12	18	24		36	42	48	54
5		10		20		30		40	45
4	4	8	12	16		24	28		36
3	3	6	9	12	15	18		24	27
2	2	4	6	8		12	14	16	18
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
\times	1	2	3	4	5	6	7	8	9

だん (段) (かけられる数)

(かける数)

※表の見方: $5 \text{ (かけられる数)} \times 2 \text{ (かける数)} = 10$ (交わった所の数字)

①上の表の空いてるマスの中に、数字を書いて完成させましょう。

②答が16になるかけ算は、 8×2 と (\times), (\times)

③答が36になるかけ算 (\times) (\times) (\times)

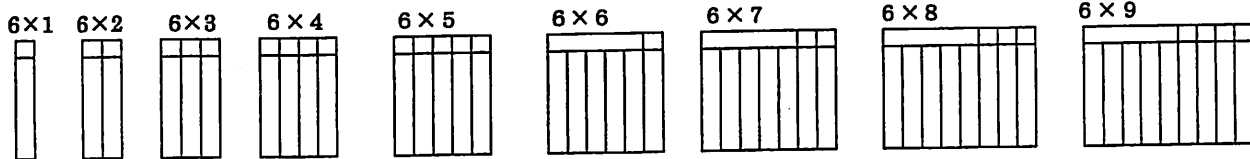
☆・・・タイルで楽しく九九発見の・・・のプリントも参考にしてください。



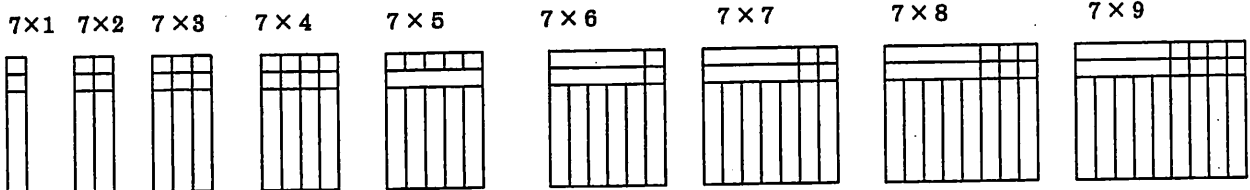
・・・タイルで楽しく九九発見!・・・ ♪九九の答は、タイルの図からかんたんに見つけよう♪

02. (遠友塾・秋山)

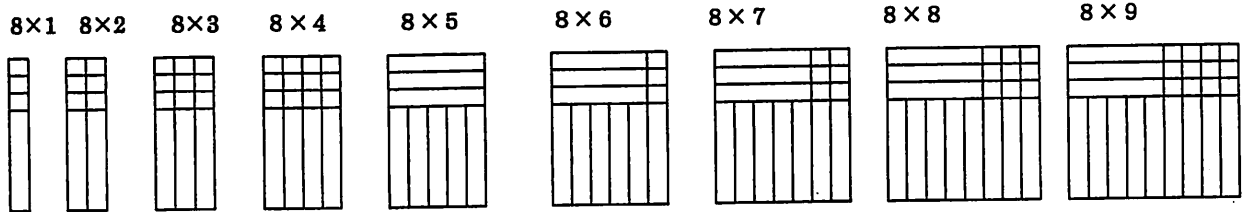
六の段



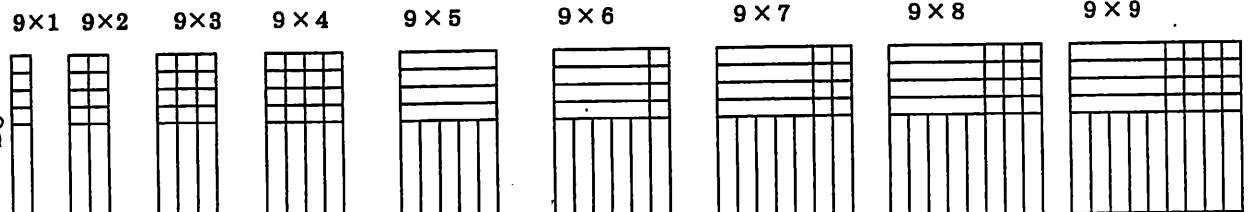
七の段



八の段

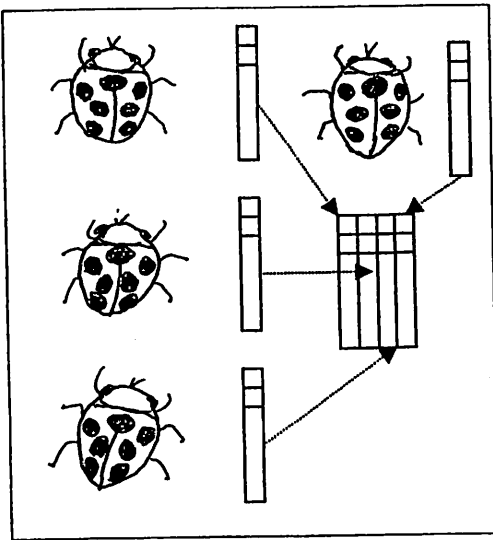


九の段



(復習) 答が18になるかけ算は? (九九の表からさがしてみましょう。)

() × () と () × () と () × () と () × ()



★ナナホシテントウ虫が4匹では、

足の数は全部でいくつですか。

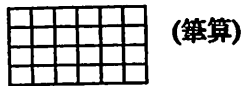
(式) $7 \times 4 =$ (筆算)

(答) _____ × _____

九九の歌、声に出して
唱えてみましょう。
タイル図でも、答え
たしかめましょう



★とんぼ一匹あたり羽は何枚ありますか。



(筆算)

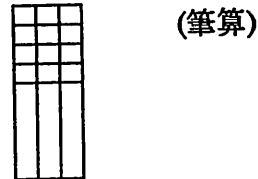
とんぼ6匹では羽は何枚ですか。

× _____

(式) _____ (答) _____

★野球は1チーム9人です。3チーム作るには何人必要でしょう。

(式) _____



(筆算)

(答) _____

(練習) ① 3×8 ② 4×7 ③ 6×6 ④ 9×4

<例題1> 鉛筆を5ダース買いました。全部で何本ですか。(1ダース=12本)

/ 2 (本)

(式) _____ (筆算)

(答) _____ × _____

<例題2> クッキーが25枚ずつ入った箱が3箱あります。

ぜんぶでクッキーは何枚あるでしょう。(式) _____

25 (まい) (筆算)

(答) _____

<例題3> 遠友中学の1年の人数は34人です。2年も、

3年も、同じ人数だとしたら、ぜんぶで何人でしょう。(筆算)

34 (人)

(式) _____ (答) _____

(問題) ① 8 7 ② 4 3 ③ 1 6 ④ 6 0 ⑤ 1 2 0

× 1 × 3 × 2 × 4 × 3

[かける数・かけられる数に0がある場合]

★1冊120円のノートを5冊買うといくらでしょう。(消費税無しで)
 (式) $\quad \times \quad =$ (答) _____

百 十 一 (筆算)

<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: auto; height: 80%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 10%; margin: auto; height: 80%;"></div>	
×		5



- ① 一冊 120 円のノートを 10 冊買うと (消費税抜きで) _____ 円
 ② 50 円切手を 10 枚買うと _____ 円
 ③ 7 円切手を 100 枚買うと _____ 円
 ④ 80 円切手を 100 枚買うと _____ 円

(練習)

- ① $\begin{array}{r} 27 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 45 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 83 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 36 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 158 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$

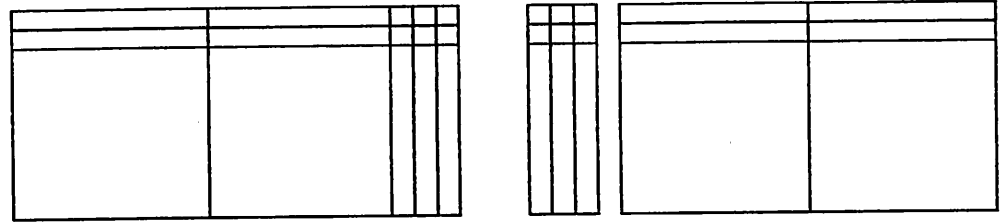
⑥ おまけです。 $\begin{array}{r} 987654320 \\ \times \quad \quad \quad 9 \\ \hline \end{array}$

(担当: 秋山真澄)
 [2ケタかける2ケタ]

★りんごが12個入っている箱が23箱あります。りんごは全部で何個ですか。
 (式) $12 (\text{個/箱}) \times 23 (\text{箱})$ (答) _____

タイルであらわすと…

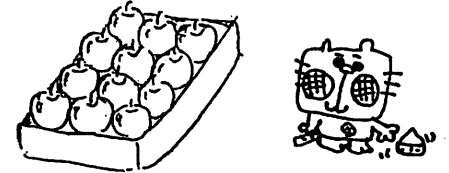
12×3と12×20に分けて考える。



計算)

	百	十	一

→ $12 \times 3 = (\quad)$
 → $12 \times 20 = (\quad)$



★ 39×75 を計算しよう。

まず、7をかくして… $\begin{array}{r} 39 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$

今度は5をかくして… $\begin{array}{r} 39 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$

→ $\begin{array}{r} 39 \\ \times 75 \\ \hline 195 \\ \hline \end{array}$

(練習)

- ① $\begin{array}{r} 20 \\ \times 40 \\ \hline \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 13 \\ \times 32 \\ \hline \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 24 \\ \times 13 \\ \hline \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 54 \\ \times 17 \\ \hline \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 123 \\ \times 70 \\ \hline \end{array}$

〈わり算 出〉

わり算のまゝに？

計算その1

計算はどうやるのかは？

◇わり算の種類(しゆるい)

A) あたりの量をとめる「わり算」⇒等分除(とらぶんじゆ)

10切れのカスタラを5人でたべようと思います。

1人分は何切れになるでしょう？

10 (切れ) ÷ 5 (人) = 2 (切れ/人)

または 10 ÷ 5 = 2

こたえ

B) いくつ分をとめる「わり算」⇒包含除(ほうふくじゆ)

10切れのカスタラを1人に2切れずつわけると、何人にわけられるでしょう？

10 (切れ) ÷ 2 (切れ/人) = 5 (人)

10 ÷ 2 = 5

こたえ



○同じ数にわけると計算を「わり算」といいます。

○わり算のきまり

記号(きごう) 式 → ÷ 筆算 →)

例) 11 ÷ 3 = 3 あまり2 ← こたえ (または商じゆ)

↑ わけられる数 ← わける数 11わけると3は3あまり2

$$\begin{array}{r}
 3 \\
 3 \overline{) 11} \\
 \underline{9} \\
 2
 \end{array}
 \quad \text{または} \quad
 \begin{array}{r}
 3 \\
 3 \overline{) 11} \\
 \underline{9} \\
 2
 \end{array}
 \quad \text{または} \quad
 \begin{array}{r}
 3 \\
 3 \overline{) 11} \\
 \underline{9} \\
 2
 \end{array}$$

④ 個で あまりは何個でしょう？

= 計算法 =

① $6 \overline{) 32}$

- 。「位」の大きい方から考えます。
- 。3 ÷ 6 と考えて「十の位」に商はたちません。
- 。「一の位」に商がたちます。(商のたつ位置をきめます。)

② $6 \overline{) 32}$ で「6の段」の九九をわかって商をたて、修正(しゆじせい)をします。

- 。仮りの商 6
- 。6 × 6 = 36
- 。横系線は「たき算」をあらわします。32 - 36 = ?

③ $6 \overline{) 32}$ 5 ← 5に修正します。32 - 36 = ?

$$\begin{array}{r}
 5 \\
 6 \overline{) 32} \\
 \underline{30} \\
 2
 \end{array}
 \leftarrow 6 \times 5 = 30$$

2 ← 32 - 30 = 2 ← あまり

32 ÷ 6 = 5...2 こたえ

◇系練習 計算しましょう。

- 1) $7 \overline{) 23}$ 2) $2)$ 3) $3)$ 4) $4)$ 5) $5)$
- 6) $7 \overline{) 23}$ 7) $4 \overline{) 36}$ 8) $8 \overline{) 52}$ 9) $6 \overline{) 44}$ 10) $9 \overline{) 74}$

<わり算2> 計算その2

計算に慣れてみよう!!

1 計算の手川順(ていけん)

遠友塾の遠足で乗(くり)を45個ひろいました。

3人でわけると、1分は何個でしよう?

こたえ

= 計算法 =

$$\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$

・4÷3...1がたつ

$$\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$

・3×1...かける

$$\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$


・4-3...ひく

$$\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$

・15÷3...5がたつ

手川順

商のたつ位置をきめる。
 たてる→かける→ひく
 →おちす→たてる→
 かける...
 わられる数の桁数
 (けたすう)がふえても、
 との手川順をくりかえ
 してす。



◇ 計算しよう。

- ① $2 \overline{) 34}$
- ② $4 \overline{) 54}$
- ③ $6 \overline{) 74}$
- ④ $7 \overline{) 91}$
- ⑤ $9 \overline{) 126}$

2 商に0がある計算のいろいろ

$$\begin{array}{r} 20 \\ 3 \overline{) 62} \\ \underline{6} \\ 2 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 20 \\ 3 \overline{) 62} \\ \underline{6} \\ 2 \end{array}$$


$$\begin{array}{r} 200 \\ 3 \overline{) 602} \\ \underline{6} \\ 02 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 200 \\ 3 \overline{) 602} \\ \underline{6} \\ 02 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 104 \\ 3 \overline{) 312} \\ \underline{3} \\ 012 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 104 \\ 3 \overline{) 312} \\ \underline{3} \\ 012 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

わり算の検算

4 × 9 = 36
 36 + 3 = 39



◇ 計算しよう。

- ① $3 \overline{) 91}$
- ② $4 \overline{) 162}$
- ③ $6 \overline{) 624}$
- ④ $7 \overline{) 722}$
- ⑤ $9 \overline{) 930}$

文章題の注意

- ① 問題に小さなわしいること。
- ② 計算ができてきていること。
- ③ 問題に小さなわしいる「こたえ」が書いてあること。



〈わり算3〉 計算その3 計算になれよう！

◇思い出しましょう。

- ① $3 \overline{)76}$
- ② $5 \overline{)75}$
- ③ $3 \overline{)924}$
- ④ $6 \overline{)746}$

1 わる数が2桁のはどうするの？

遠友菓子店でケーキ90個を1箱に18個ずつ入れようと思
います。何箱できるでしょう。？

答え _____

=計算法=

$$18 \overline{)90} \Rightarrow 20 \overline{)90} \Rightarrow 18 \overline{)90} \Rightarrow 5$$

◦商のたの位 18 → 20として
 置きかえる 見当をつける
 ◦20 → 18
 にもとず
 ◦商の4を5に
 修正する



◦仮りの商をたてることを、見当(けんとう)をつけるといいます。
 ◦見当をつけた商を大きくしたり、小さくしたりして、正しい商に
 することを修正(しゆせい)するといいます。
 ◦検算をしましょう。

◇計算しましょう。

- ① $12 \overline{)46}$
- ② $19 \overline{)94}$
- ③ $23 \overline{)76}$
- ④ $19 \overline{)97}$
- ⑤ $25 \overline{)100}$

2 わる数も商も2桁のときは？

秋です。りんご336個を1箱に24個ずつ入れようと思
います。何箱できるでしょう？

答え _____

=計算法=

$$24 \overline{)336} \Rightarrow 20 \overline{)336} \Rightarrow 24 \overline{)336} \Rightarrow 14$$

◦商のたの位 24 → 20
 位置を
 置きか
 える
 つける
 ◦20 → 24に
 にもとず
 ◦96 ÷ 20で
 見当をつける ◦20 → 24にもとず

◇計算しましょう。

- ① $21 \overline{)274}$
- ② $27 \overline{)351}$
- ③ $33 \overline{)429}$
- ④ $47 \overline{)569}$
- ⑤ $39 \overline{)860}$

〈わり算4〉わり算の達人をめざして!!

△ ちゅットやってみよう。

① $194 \overline{) 776}$ ② $231 \overline{) 924}$

194 → 200として、
231 → 200として、見当
をつけよう。

1. 文章題にやってみよう。

① 倉庫(そうこ)に「じゃがいも」の入った箱が598個あります。1回に46個ずつはこび出します。何回ではこびきるでしょうか？

こたえ

② 360個の栗を24個ずつ袋(ふくろ)に入れると、何袋できるでしょうか？

こたえ

計算コーナー

①

②

わる数の桁数がふいても
計算の手順は同じです。
見当をつけることにやれる
とどんな「わり算」でもや
るようになります。そして
「わり算」がおもしろくなる
と思います。

2. 計算にやってみよう。

① $3 \overline{) 75}$ ② $4 \overline{) 92}$ ③ $6 \overline{) 326}$ ④ $3 \overline{) 315}$

⑤ $26 \overline{) 156}$ ⑥ $37 \overline{) 334}$ ⑦ $46 \overline{) 340}$ ⑧ $12 \overline{) 396}$

⑨ $27 \overline{) 380}$ ⑩ $32 \overline{) 450}$ ⑪ $52 \overline{) 730}$ ⑫ $63 \overline{) 945}$

⑬ $112 \overline{) 672}$ ⑭ $314 \overline{) 1256}$



<計算のきまり>

☆ 偶数(ぐうすう)・奇数(きすう)について。

① 「たし算」と「ひき算」のまざった計算

。「たし算」と「ひき算」のまざった計算は、左から右へと、
順序にしたがって計算します。

例 $13 - 7 + 3 = 6 + 3 = 9$

。(かっこ)があるときは、()の中をさきに計算します。

例 $14 - (3 + 9) = 14 - 12 = 2$

◇ 計算しましょう。

① $27 + 6 - 9 =$

② $31 - (4 + 9) =$

③ $22 + (14 - 9) =$

② 「かけ算」や「わり算」もまざった計算

。「たし算」・「ひき算」・「かけ算」・「わり算」のまざった計算では、「かけ算」や「わり算」の部分をさきに計算します。
それから書いてある順に計算します。

例 $2 \times 5 + 12 \div 3 = 10 + 4 = 14$

。(かっこ)あるときは、()の中を計算し、それからきまりにしたがって計算します。

例 $10 \times (11 - 7) = 10 \times 4 = 40$

◇ 計算しましょう。

① $6 \times 9 + 27 =$

② $21 + 7 \times 7 =$

③ $4 \times (12 + 9) \div 6 =$

④ 1個100円の「もなか」5個と、同じおだんの「おまんじゅう」6個を買って2000円はらいました。
おつりはいくらでしょう。いろいろは考えかたを
してみまよう。



〈小数1〉 入門編

1. 小数とどんな数？

数量を数えかたでわかると

分限性量 ⇒ 1/10がはつきりわかれています、個数で数えられるもの (はんぼがではない)
 ぶんりきりょう

例--動物, 果物, 机...等.

連続量 ⇒ いくらでも, こまかくわけられるもので, 単位をわけてはかかれるもの。(はんぼがではない)
 れんぞくりきりょう

例--長さ, 時間, 重さ...等.

小数は連続量をはかたときにごた「はんぼ」をあらわすための数です。

小数のきまり

3 ↑ 一の位
 2 ↑ 小数第一位
 1 ↑ 小数第二位

読みかた

3.21 → さんてんにいち
 0.45 → れいてんよんご
 読むときは, 小数点から右は数字をそのまま読みます。



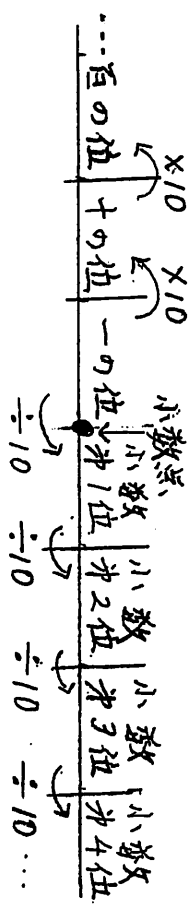
◇ 次の小数を読んでもみましょう。

- ① 1.23 ()
- ② 12.34 ()
- ③ 0.03 ()
- ④ 23.456 ()

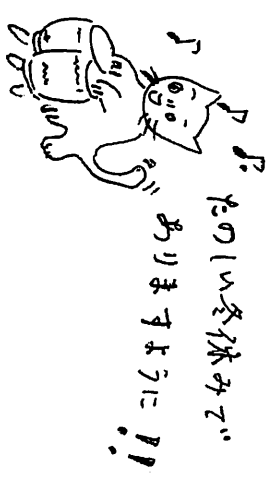
◇ 次の小数を書きましよう。

- ① せんせんさん ()
- ② ちくせんなんさんに ()
- ③ じゅうせんごさんちく ()

2. 小数のじくみ



小数も十進法です。



① 三輪車が4台あります。タイヤは全部合わせて何本ですか。
 ※ | 台あたり | タイヤは何本 × ○

(式) _____ (答) _____

② 缶ビールが1パックに6本ずつ入っています。これを10パック買うと、ビールは全部で何本ですか。

(式) _____ (答) _____

③ 1本40円の鉛筆を7本買うといくらですか。(消費税抜きで)

(式) _____ (答) _____

④ 80円切手を8枚買うとすると、何円はらえばよいでしょう。

(式) _____ (答) _____

⑤ 米1カップ(1合=180cc)の重さは、だいたい150グラムです。

米5カップでは何グラムでしょうか。
 (式) _____ (答) _____

(筆算)

⑥ (応用問題で〜す)

本州の中学校の夏休みは5週間、冬休みは2週間で、春休みも

2週間だそうです。これらの休みを合わせると何日間になりますか。

・ヒント：休みは合わせて何週間ですか。それから日数を計算しましょう。

(式) _____ (答) _____

大変おせめになりました。
 九九の歌やタイヤの表プリントを
 参考にしながら、挑戦してみてください。

⑦
$$\begin{array}{r} 42 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 40 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 85 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 37 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 321 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 120 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 234 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 157 \\ \times 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 456 \\ \times 9 \\ \hline \end{array}$$

⑨ <2ケタ×2ケタのかけざん>

(筆算)		百	十	一の位
			1	2
	鉛筆23ダースでは、全部で何本ですか。	×	2	3
(式)	_____		3	6
(答)	_____		2	4

⑩
$$\begin{array}{r} 24 \\ \times 32 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46 \\ \times 27 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 92 \\ \times 68 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54 \\ \times 45 \\ \hline \end{array}$$

★頭の体操お疲れさまでした。1月15日に秋山まで提出して下さい。
 よくわからない時は、いつでも聞いて下さいネ!

1 わり算をたのしみましょう。

① $15 \overline{)65}$ ② $29 \overline{)90}$ ③ $23 \overline{)92}$ ④ $27 \overline{)110}$

⑤ $46 \overline{)144}$ ⑥ $29 \overline{)261}$ ⑦ $56 \overline{)392}$ ⑧ $35 \overline{)595}$

⑨ $27 \overline{)729}$ ⑩ $196 \overline{)990}$ ⑪ $263 \overline{)1052}$ ⑫ $195 \overline{)1170}$

⑬ クリスマス会のかざりをつくるために色紙用紙(いちがぼうし)を16枚買って1712円はらいました。1枚いくらでしょうか。

⑭ 遠友菓子店でチーズケーキ272個を16個ずつ箱にいれようと思います。何箱になるでしょうか。

計算コーナー

検算をしましょう。

2 こんな計算もあるんです。

- ① $105 - 6 \times 6 =$
- ② $49 \times 2 + 29 =$
- ③ $24 \times 4 - 156 \div 6 =$

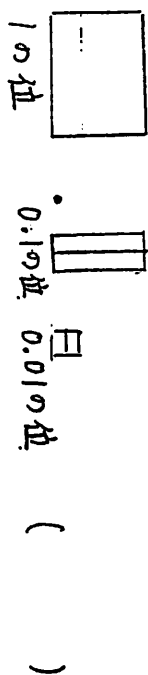


お返しは3学期の数学の日に
どうぞお体に気をつけて!

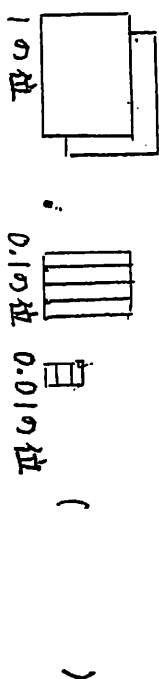
＜小数2＞ 小数入門2

1 タイルの数を小数で書きましよう。

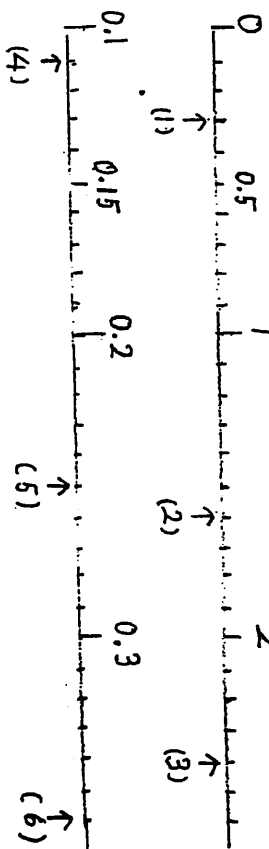
(1)



(2)



2 数直線の上で"小数をみましよう。



◇上の数直線で()の数はいくらでしよう。

- (1) (0.3) (2) () (3) () (4) () (5) ()
- (6) ()

◇(1)

365は { 1が () 3が () }
 100は { 10が () 100が () }
 (2) 3.65は { 0.01が () 0.1が () }
 { 1が () }

H15, 1, 15

たし算

小数の計算1

例1
$$\begin{array}{r} 2.31 \\ + 1.10 \\ \hline 3.41 \end{array}$$
 ← 0を補って
およい。

○筆算では小数点をそろえて書きます。
○下の位から計算します。

例2
$$\begin{array}{r} 2.16 \\ + 1.14 \\ \hline 3.30 \end{array}$$

○計算して、一番下の位が0にたるときは \ominus をします。
3.30 = 3.3

◇計算ましよう。

(1) 1.42kgの砂と0.4kgの入れ物に入れました。全体で何kgになりますか。



こたえ _____

(2)
$$\begin{array}{r} 37.2 \\ + 14.5 \\ \hline \end{array}$$
 (3)
$$\begin{array}{r} 12.3 \\ + 12.9 \\ \hline \end{array}$$
 (4)
$$\begin{array}{r} 4.33 \\ + 3.49 \\ \hline \end{array}$$
 (5)
$$\begin{array}{r} 1.54 \\ + 2.36 \\ \hline \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 0.63 \\ + 1.09 \\ \hline \end{array}$$
 (7)
$$\begin{array}{r} 0.79 \\ + 1.3 \\ \hline \end{array}$$
 (8)
$$\begin{array}{r} 0.6 \\ + 1.97 \\ \hline \end{array}$$

＜小数3＞ 小数の計算 2 引き算

例1 $2.30 \leftarrow 0$ を補って、たし算と同じく、小数点をそろえて書き、下の位から計算します。

$$\begin{array}{r} 3.65 \\ -2.35 \\ \hline 1.30 \end{array}$$

例2 一番下の位が0のときは、たし算と同じくします。



◇計算しましょう。

(1) 静岡からみかんがとどきました。箱ごと重さをはかりたら、7.55kgでした。箱の重さは1.2kgでした。みかんの重さは何kgでしょう。

(2) $\begin{array}{r} 6.3 \\ -2.1 \\ \hline \end{array}$ (3) $\begin{array}{r} 4.05 \\ -2.15 \\ \hline \end{array}$ (4) $\begin{array}{r} 3.1 \\ -1.15 \\ \hline \end{array}$ (5) $\begin{array}{r} 4.11 \\ -2.03 \\ \hline \end{array}$

(6) $\begin{array}{r} 5.3 \\ -1.46 \\ \hline \end{array}$ (7) $\begin{array}{r} 11.2 \\ -7.05 \\ \hline \end{array}$ (8) $\begin{array}{r} 3 \\ -1.75 \\ \hline \end{array}$

かけ算

例1 $1.7 \leftarrow$ 小数1桁。位どりを考えないで、右はしに数をそろえて書き、計算します。

例2 $2.2 \leftarrow$ 小数1桁。小数点はかけられる数と、かける数の小数点、以下の桁数の差だけ

$$\begin{array}{r} 3.4 \leftarrow \text{小数1桁} \\ \times 2 \\ \hline 6.8 \end{array}$$

計 2桁 右から数えてうちます。

$$\begin{array}{r} 6.3 \leftarrow \text{小数1桁} \\ \times 3 \\ \hline 18.9 \end{array}$$

◇計算しましょう。

(1) 牛乳を1人に0.2Lずつくばりたいと思います。

6人分では何Lになるでしょう。
1あたりの量 × 数量 = 全体量

(2) $\begin{array}{r} 5.2 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$ (3) $\begin{array}{r} 11.3 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$ (4) $\begin{array}{r} 4.51 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$ (5) $\begin{array}{r} 2.15 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$

(6) $\begin{array}{r} 2.5 \\ \times 1.4 \\ \hline \end{array}$ (7) $\begin{array}{r} 2.3 \\ \times 3.2 \\ \hline \end{array}$ (8) $\begin{array}{r} 1.9 \\ \times 2.3 \\ \hline \end{array}$ (9) $\begin{array}{r} 1.24 \\ \times 4.3 \\ \hline \end{array}$

〈小数4〉

小数計算3

かけ算



0.4 --- 小数1桁 0.15 --- 小数2桁

$\times 0.3$ --- 小数1桁 $\times 0.3$ --- 小数1桁

0.12 計2桁 0.045 計3桁

。小数の計算は0を補ったり、消したりします。(20)

◇計算しましょう。

(1) 1mあたり1.3kgの材木があります。3.5mの材木の重さは何kgになりますか。

(2)
$$\begin{array}{r} 2.6 \\ \times 0.7 \\ \hline \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 1.6.5 \\ \times 0.9 \\ \hline \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 4.13 \\ \times 0.12 \\ \hline \end{array}$$

(5)
$$\begin{array}{r} 11.25 \\ \times 0.15 \\ \hline \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 10.76 \\ \times 0.5 \\ \hline \end{array}$$

(7)
$$\begin{array}{r} 12.5 \\ \times 1.6 \\ \hline \end{array}$$

わり算

(小数÷整数)



例 小数が1位まで求めよう。

$$\begin{array}{r} 5.1 \\ 3 \overline{) 15.4} \\ \underline{15} \\ 4 \\ \underline{3} \\ 0.1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.4 \\ 6 \overline{) 2.4} \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

。小数点は、わられる数にそろえて、下におろします。

。整数部に商が立たないときは、0を立てます。

◇計算しましょう。 商は小数が1位まで”

(1)
$$\begin{array}{r} 3.9 \\ 7 \overline{) 26.4} \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 7 \\ 7 \overline{) 94.5} \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 9 \\ 9 \overline{) 107.9} \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 9 \\ 9 \overline{) 107.9} \end{array}$$

◇計算しましょう。 商は小数が2位まで”

(1)
$$\begin{array}{r} 2.46 \\ 7 \overline{) 10.22} \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 7 \\ 7 \overline{) 10.22} \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 6 \\ 6 \overline{) 22.14} \end{array}$$

(4)
$$\begin{array}{r} 9 \\ 9 \overline{) 35.67} \end{array}$$

小数5 計算にしましょう。

わり算

小数が2位まで”

$$\begin{array}{r} 5 \overline{) 2.3} \rightarrow 5 \overline{) 2.30} \\ \underline{20} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

”わられる数に0を補って計算します。



◇ 計算しましょう。 小数が2位まで”

(1) $6 \overline{) 3.3}$ (2) $4 \overline{) 2.5}$ (3) $12 \overline{) 13.5}$

$$\begin{array}{r} 0.4 \overline{) 1.2} \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.6 \overline{) 1.92} \\ \underline{18} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

① わる数の小数点を右にうつして整数にします。

② わられる数の小数点も同じように右にうつします。

③ 商の小数点はうつした後の小数点にそえてうつします。



◇ 計算しましょう。 小数が1位まで”

(1) $0.3 \overline{) 1.23}$ (2) $0.7 \overline{) 1.12}$ (3) $0.9 \overline{) 4.23}$ (4) $1.3 \overline{) 5.85}$

あまりがあるときは？

小数が1位まで”

$$\begin{array}{r} 0.7 \overline{) 11.6} \\ \underline{77} \\ 46 \\ \underline{42} \\ 40 \\ \underline{35} \\ 05 \end{array}$$

”あまりの小数点はもと
の小数点にそえて

$$\begin{array}{r} 0.9 \overline{) 3.14} \\ \underline{27} \\ 44 \\ \underline{40} \\ 40 \\ \underline{36} \\ 05 \end{array}$$



◇ 計算しましょう。 小数が1位まで”

(1) $0.6 \overline{) 1.25}$ (2) $0.7 \overline{) 2.25}$ (3) $1.2 \overline{) 2.34}$ (4) $1.3 \overline{) 3.45}$

概数 (がいすう) ・ その他



○ およその数のことを概数といえます。
 ○ 概数をよめる方法でよくつかうのが「四捨五入 (ししやごにゆう) です。
 ○ 四捨五入のやりかた
 よめるすぐ下の位か
 5以上 (いじょう) ... 5か5より大 ... ならは切りあげ
 5未満 (みまん) ... 5より小 ... ならは切り捨て
 ※ 5以下 (いか) ... 5か5より小
 例 1234 (100の位まで) → 1200
 3456 (100の位まで) → 3500

◇ 四捨五入 (しましょ)。

- (1) 562 (10の位まで) ...
- (2) 736 (10の位まで) ...
- (3) 5496 (100の位まで) ...
- (4) 370.5 (1の位まで) ...
- (5) 3.75 (1の位まで) ...
- (6) 27.44 (小数第1位まで) ...
- (7) 49.745 (小数第2位まで) ...

◇ 四捨五入して、上から2けたの概数にしましょ。
 (1) 6079 () (2) 52346 ()

1265 (1300)

← 小数 あれこれ

- = 位とり =
- 1 × 10 = 0.1 × 1000 =
 - 1 × 100 = 0.01 × 10 =
 - 0.1 × 10 = 0.01 × 100 =
 - 0.1 × 100 = 0.01 × 1000 =

= 循環小数 (じゆんかんすう) =

同じ数のならびをくりかえす小数をいいます。
 くりかえされる部分の上に・をつけてあらわします。
 例 0.333... → 0.3̇ 0.13531353... → 0.1353̇
 0.0303... → 0.03̇



◇ 小数第5位まで計算し、をわかってあらわしましょ。
 (あまりのことは、考えなくてよいです。)

1 ÷ 3 = 0.333... = 0.3̇
 1 ÷ 11 =